

2009年5月18日

## 地域限定勤務 アロカ、営業に導入

医療機器メーカーのアロカは今秋にも営業部門の社員を対象に、地域を限定して勤務できる制度を導入する。営業担当者は地域間異動が比較的多いが、家族の事情などで転勤できない社員が一定数いるのに対応した。

働きやすい環境を作るとともに、顧客である病院を一人で長期間担当する社員を設ける狙いもある。医師の潜在需要を掘り起こし、受注拡大につなげる。

超音波診断装置を販売する約100人の2割を上限として募集を始めた。入社10年～20年程度の中堅社員を対象に、勤務地を1ヵ所の支店・営業所に限る働き方を選べるようにする。最低5年間の連続勤務が条件で、同社は10年前後の勤続を想定している。事情の変化など本人の希望に応じて通常の人事復帰することもできる。

現在は数年ごとに転勤する仕組みとしているが、家族の介護などを理由に転勤を辞退する人も多かった。優秀な人材を社外に逃がさず働き続けてもらう体制をとる。

=日経=